

令和4年度使用小学校用教科用図書の選定理由書

教科用図書児湯採択地区協議会

種 目	発行者名	選 定 理 由
国 語	38 光村図書	<p>1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等</p> <p>単元の構成に関しては、「とらえよう」「ふかめよう」「まとめよう」「ひろげよう」で構成されているとともに、単元の流れを見開きでまとめていることで、児童が学習の流れを把握し、見通しをもって取り組みやすくなっている。単元末の「たいせつ」「いかそう」では、学習事項が他の学習や生活の中でも役立つことが明示されている。</p> <p>2 内容や指導の充実</p> <p>主体的・対話的で深い学びを展開させるため、単元末に学習の取り組み方を設け、上段に学習過程に沿っての課題、下段に課題解決のための視点を明示することで主体的に学習が進められるよう工夫がなされている。</p> <p>また、特設教材「じょうほう」を設定し、情報を的確に理解し自分の考えの形成に生かす力を身に付けさせるような工夫がなされている。</p> <p>帯単元「続けてみよう」では、継続的に表現活動する機会を設定し、考えを書いて伝えることに慣れさせ、抵抗を軽減するよう工夫がなされている。</p> <p>インタビューの仕方を学ぶ学習においては、2通りの「聞く」があることを伝えるなどしてインタビューにおける「話す・聞く力」を育成する工夫がなされている。</p> <p>3 利便性の向上</p> <p>学習効果を高めるため、単元によってQRコードが掲載しており、デジタルコンテンツを活用することで、学習内容をさらに深めたり、興味・関心を高めたりすることができよう工夫がなされている。</p>

種 目	発行者名	選 定 理 由
書 写	38 光村図書	<p>1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等 単元の構成に関しては、学習の流れを「考えよう」「確かめよう」「生かそう」に分け、見通しをもち学び方が分かるよう工夫がなされている。</p> <p>2 内容や指導の充実 未知の状況に対応する「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、新聞を題材に手書きの力を考える教材を設け、他教科や社会生活に関連した学びへと広がりをもたせている。 また、文字の大きさや配列を意識しながら、伝える相手を意識し、情報をどう伝えるべきかを学習させるよう工夫がなされている。</p> <p>3 利便性の向上 学習のポイントや文字への知識を視覚的に明示することで、主体的な学習が進められるよう工夫がなされている。</p>

種 目	発行者名	選 定 理 由
社 会	116 日本文教出版	<p>1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等</p> <p>側注に毎時間の学習問題や社会的な見方・考え方を具体的に示して、「わたしたちの問題」「学習問題」「さらに考えたい問題」の3つの要素をもとに見通しをもって学習できる工夫が見られる。</p> <p>各学年の教科書の始めに、「この教科書の使い方」のページを設けて、問題解決に向けた学習を通して、3つの柱に沿った資質・能力を育成することができるような工夫が見られる。</p> <p>2 内容や指導の充実</p> <p>「まとめる」段階において、異なる立場から話し合い、どう行動すればよいかを考えさせる過程を設け、さらに考えたい問題をノートにまとめる方法の例を示すなどして、社会との関わり方を選択・判断しながら、「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。さらには、これまで学んだことを基に議論させていくような構成がなされ、学びに向かう力を育成できるような工夫も見られる。</p> <p>宮崎県の地域素材を多く取り上げており、特に米作りを学んだ後に選択して学習する内容の中には、宮崎県の畜産業（口蹄疫を含む）について6ページに渡って掲載し、児湯地区の児童が郷土の社会的事象を追究できる工夫も見られる。</p> <p>3 利便性の向上</p> <p>子どものキャラクターが調べたり考えたりする視点やヒントを出して、学習者を導いてくれたり、発表や話し合いに向けて意欲が高まるような工夫が見られる。</p> <p>各学年ともに1巻（合本）の構成であり、軽い再生紙を利用するなどの工夫が見られる。</p>

種 目	発行者名	選 定 理 由
地 図	46 帝国書院	<p>1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等</p> <p>初めて地図帳に触れる3年生にもよく分かるような「地図のやくそく」を示すとともに、イラストを多く用いた表現から詳しい表現へと、発達段階に配慮した工夫が見られる。</p> <p>社会的事象を読み取りやすいように、目的に応じて地図・表・グラフを見やすく整理し、地理的な位置や地域間の結び付きを的確にとらえやすくするための構成の工夫が見られる。</p> <p>2 内容や指導の充実</p> <p>課題意識をもたせる「地図マスターへの道」やデジタルコンテンツ、表やグラフの提示が分かりやすく、地図活用の意欲を喚起したり、児童の思考を促したりして、主体的・対話的で深い学びを展開できる工夫が見られる。</p> <p>世界地図に関連して主要な国々を写真を交えて紹介することで関心・意欲をもたせるなど、生きて働く「知識・技能」を習得できる工夫が見られる。</p> <p>3 利便性の向上</p> <p>全体的に鮮明で立体感のある表現や土地利用が分かりやすいように地図記号を入れるなどして、見やすく分かりやすい工夫が見られる。</p> <p>目的に応じて、地図・表・グラフを見やすく整理し、地理的な位置や地域間の結びつきを的確にとらえやすくするための構成の工夫が見られる。</p>

種 目	発行者名	選 定 理 由
算 数	61 新興出版社 啓林館	<p>1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等</p> <p>算数科の目標を達成するために、単元途中の「練習」や単元末の「学びのまとめ」、習熟度に応じた巻末の「もっと練習」等で、学習内容の習熟・定着を図る工夫がされている。</p> <p>また、第5学年では「割合」（2学期）、「割合のグラフ」（3学期）のように類似内容が複数の単元に分けられ、段階的に習熟の時間が確保できるよう単元の構成・配列の工夫がされている。</p> <p>2 内容や指導の充実</p> <p>数学的な見方・考え方を働かせるために、めあてを全ての時間に例示し、児童の考えや気づきを強調して取り扱ったり、多様な考え方を示し、話合いの場面を適宜設定したりするなど、主体的・対話的で深い学びを展開することができるような工夫がされている。</p> <p>生きて働く「知識・技能」を習得できるように、巻末に「もっと練習」を設定し、難易度を2段階に設定した問題により、習熟度別学習にも対応できるようにするなどの工夫がなされている。</p> <p>学びを整理し深めるノート指導に関して、問題解決的な学習の流れと、その流れに沿ったノートを例示するなど、今後の学習に対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫がされている。</p> <p>3 利便性の向上</p> <p>児童にとって分かりやすくするために、全学年の教科書の「導入」「まとめ」「重要ポイント」等、要所要所においてQRコードを掲載し、学習の参考になる動画や補充問題等のデジタルコンテンツを授業や家庭学習で活用することができるように配慮されている。</p>

種 目	発行者名	選 定 理 由
理 科	61 新興出版社 啓林館	<p>1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等 単元の導入では、「思い出してみよう」を設定し、日常生活や既習内容を振り返ることができるようにするとともに、問題解決の各段階が視覚的に分かるようにフラッグで示し、それらを矢印でつなぐことで、児童が学習に見通しをもったり、学習段階を把握したりできるような工夫がなされている。</p> <p>2 内容や指導の充実 児童が理科の見方・考え方を働かせながら問題を発見し、科学的に解決できるように、単元導入において「活動」「問題をつかもう」の段階を設定し、問題を見いだす過程を示したり、児童の思考を支援する教師の発問や児童が根拠をもって対話をする場面を例示したりすることで、学習の進め方が身に付くような工夫がなされている。 観察・実験の手順を図や写真、QR コードを用いて様子を分かりやすく示すとともに、結果を表やグラフに整理したり、学習内容を単元末の「たしかめよう」で分かりやすくまとめたりすることをとおして、生きて働く「知識・技能」の定着を図ることができるような工夫がなされている。 巻末に科学的な考え方を整理し、深めることができるように「ノートのとめ方」や「伝えるときのまとめ方」が示されており、学習したことを活用させながら表現することをとおして、「思考力・判断力・表現力」を育成するような工夫がなされている。 単元の導入では、「学習のめあて」を示したり、児童の活動写真を大きく掲載したりするなどして、児童の興味・関心を高めるとともに、「理科の広場」や単元末の「つなげよう」では、学習内容を日常生活と関連させるなどして、「学びに向かう力・人間性等」を涵養できるような工夫がなされている。</p> <p>3 利便性の向上 単元の導入や実験・観察の段階では、大きな写真や問いかけが提示されていて、児童の学習内容への興味・関心を高めるとともに、新たな気付きや疑問などがでるような工夫がなされている。</p>

種 目	発行者名	選 定 理 由
生 活	2 東京書籍	<p>1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等</p> <p>生活科の目標を達成させるために、上巻では自分と身近な「ひと」や「もの」との活動、下巻では自分と地域や3年生の社会科につながるような活動で構成されている。</p> <p>また、「がっこうせいかつすたあと」というスタートカリキュラム関連項目を設け、今後の学習活動の見通しやイメージがもてるような工夫が見られる。</p> <p>2 内容や指導の充実</p> <p>情報を的確に読み取ったり、自分の考えを積極的に表現したりするような主体的・対話的で深い学びを展開させるために、児童の学びの姿を具体化する吹き出しとイラスト、写真の拡大等が見られ、児童の主体的な学びを生かすような工夫が見られる。</p> <p>生きて働く「知識・技能」を習得させるために、活動で身に付けるためのヒントや資料として「かつどうべんりちょう」があるなど、気付きの質を高められるような工夫が見られる。また、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」等を育成するために、手紙やポスター、新聞等の多様な表現方法が例示してあるなど、表現力を高められるような工夫が見られる。</p> <p>3 利便性の向上</p> <p>実物大の種や芽の写真や植物の生長の変化をとらえやすくする効果的な資料及び「ポケットずかん」が挿入されるなど、学習効果を高める工夫がなされている。また、単元ごとに様々なマナーや約束事が明確に図式化されており、校外等での児童の自主的な活動の充実を図る工夫がなされている。</p>

種 目	発行者名	選 定 理 由
音 楽	17 教育出版	<p>1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等</p> <p>生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を育成するために、題材の構成・配列について、音楽の基礎・基本となる精選された教材が系統的に配置されている。</p> <p>また、各地域や学校、児童の実態に応じた選択可能な教材があり、さらには、表現と鑑賞の活動が効果的に組み合わせられるような題材の構成・配列の工夫がなされている。</p> <p>2 内容や指導の充実</p> <p>主体的・対話的で深い学びの実現を図るために、全学年に学習の進め方の項目が分かりやすく示されていたり、学びを生かすための音楽づくりの教材が配置されていたりして、学びの中で協働する楽しさを味わえるような工夫がなされている。</p> <p>また、中・高学年では、児童が気付いた要素等を書き込む「メモ欄」が新設され、思考・判断しながら、自分の考えを積極的に表現することができるような工夫がなされている。</p> <p>3 利便性の向上</p> <p>教科書は、低学年がA B版、中・高学年はA B版より縦が2 c m大きくなり、全学年輕量化や視覚負担の軽減が図られている。</p> <p>全学年の目次の右下にQRコードが掲載されており、楽器の演奏の仕方や、作曲者のメッセージの動画等が参照できるといった工夫がなされている。</p> <p>また、児童が楽曲のイメージを広げたり、分かりやすく学習を進めたりするために、写真とイラストの合成や折り込みページの大画面の写真、透明シートが適切に配置されている。</p> <p>低学年において音の長さを理解させるために、動物の鳴き声を活用するなどの工夫がなされている。</p>

種 目	発行者名	選 定 理 由
図画工作	116 日本文教出版	<p>1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等 「感じる、ためす、つくりだす」等の力の育成をねらい、6年間の造形活動を見通した題材配列がなされており、題材での学びを次の造形活動に生かすことができるよう系統性をもたせた構成・配列の工夫が見られる。また、地域や学校の実態に合わせて題材を選択したり組み合わせたりできる工夫や、1つの題材で活動場所を変えたり複数の実践例が示されたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>楽しく豊かな生活の創造をねらいとして「造形遊びをする活動」「絵に表す活動」「立体に表す活動」「工作に表す活動」「鑑賞する活動」の五つの分野で構成されており、各学年に五つの分野がバランスよく配列されており、児童が変化を楽しみながら興味・関心を高められる工夫が見られる。</p> <p>2 内容や指導の充実 児童が主体的に造形活動に取り組むことができるよう発想や構想、製作のポイントが示されている。また、「ひらめきポケット」において視点を広げるヒントを紹介するなど、情報を読み取ったり自分の考えを積極的に表現したりすることで「主体的・対話的な学び」を展開できる工夫が見られる。</p> <p>多くの写真で多様な製作活動の様子が紹介されており、表現活動の内容や造形的な視点の理解につなげられる工夫が見られる。また、児童の思いや発想の広がりに関する吹き出しや多様な表現を促す文が示されており、児童の発想を広げながら「思考力、判断力、表現力」を育成できるような工夫が見られる。さらに、「教科書美術館」や「図画工作のつながりひろがり」で多様な造形活動について紹介し、「学びに向かう力・人間性」を育成できるような工夫が見られる。</p> <p>3 利便性の向上 教科書のページ数を増やすことで多様な作品に触れることができ、全ての題材を見開きで取り扱うことで、題材全体を大きく鮮明に捉えることができる。</p> <p>目次には各題材が5つの分野のどれに該当するかがアイコンを使って表してある。また、3つのめあてに関するアイコンや学びの振り返りが各題材に提示されており、めあてとまとめの一貫性がなされている。さらに、用具マークや道德とのつながりを示すキャラクターが提示されており、一目で分かり児童が主体的に活動に取り組みやすい工夫が見られる。</p>

種 目	発行者名	選 定 理 由
家 庭	9 開隆堂	<p>1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等</p> <p>家庭科の目標を達成するために、平易な内容から難しい内容へとスモールステップで学習が積み上げられるように20題材が配列されている。また、すべての題材が3段階で展開され、問題解決的な学習が繰り返し行えるように構成が工夫されている。</p> <p>2 内容や指導の充実</p> <p>情報を的確に読み取ったり、自分の考えを積極的に表現したりするような主体的・対話的で深い学びを通して、目指すべき資質・能力を確実に身に付けさせるための工夫がなされている。例えば、写真や絵などの情報から気付いたことをもとに対話する中で、自分の考えを広げたり深めたりできる構成になっている。また「参考」やQRコードによる資料等の情報を的確に読み取り、自分の考えをもち、積極的に表現することができるような手立てがなされている。</p> <p>「家庭で実践しよう チャレンジコーナー」が設定され、地域のおやつの例などが掲載されているなど日常生活において学ぶ意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>3 利便性の向上</p> <p>キャラクターが学習のヒントを伝える役目を果たすことによって、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。また作業を安全に進めるための特設ページや「安全」「環境」「防災」マークの設定により、安全や環境、防災について意識して活動できるようになっている。教科書下部に本文と関連付けた「ひとロメモ」が掲載され、家庭科に関する興味・関心を高められるような工夫がなされている。</p> <p>小学校の家庭科と中学校技術・家庭科「家庭科分野」の内容を領域別に並列的に掲載することで、小・中学校のつながりを意識できるような工夫がなされている。</p>

種 目	発行者名	選 定 理 由
保 健	2 東京書籍	<p>1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等</p> <p>児童が課題を見付け、その解決に向けて主体的に学習することができるよう、大単元の冒頭に学習内容を明記するとともに、小單元ごとに学習の進め方や学習の課題が明示され、「気づく・見つける（課題把握）」「調べる・解決する」「深める・伝える」「まとめる・生かす」という構成になっており、主体的・対話的で深い学びを展開できる工夫がなされている。</p> <p>また、生涯にわたって心身の健康を保持増進していくために必要な資質や能力の基礎を培うことができるよう、「資料」を豊富に掲載したり、「Dマーク（動画やシュミレーション）」のコーナーなどを設定したりして、身近な生活において学習課題を発見したり解決したりする学習を通じて、学びを広げ深められるよう工夫されている。</p> <p>2 内容や指導の充実</p> <p>「知識」や「技能」の習得のために、1 単位時間・単元ごとの穴埋め問題や記述等で学習を振り返ったり、不安や悩みの対処の仕方をイラストや動画を活用して確認したりするなど、学習内容の定着や実践ができる工夫がなされている。</p> <p>また、気付いたことや見つけたことを記述する場面、自分の考えを整理するための視点に沿って記述し、説明する場面を位置付けるなど「思考力・判断力・表現力等」を育成するための工夫がなされている。</p> <p>本地域で重視する情報の的確な読み取りについては、文章表記に加え、学習段階ごとにアスリーの経験談や写真、発展活動例などの資料掲載を通して、様々な情報を的確に読み取りながら学びを深め、さらなる学びへとつなげる工夫がなされている。</p> <p>3 利便性の向上</p> <p>学習効果や使用上の利便性を高めるために、一単位時間 4 ページの構成になっているとともに、一つ一つのイラストが大きく、記述欄も余裕が感じられ、児童にとって主体的に思考しやすいように工夫されている。</p> <p>また、大単元の導入において写真を基にして本時の課題を見つける活動を設定しており、児童が学習に対して興味・関心を高められるように工夫されている。</p>

種 目	発行者名	選 定 理 由
外 国 語	9 開隆堂	<p>1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等</p> <p>単元の構成に関しては、「聞くこと」（インプット）の活動を初めに行い、その後、「話すこと」「書くこと」（アウトプット）などの活動を繰り返し行うことで順を追って学習を進めるようにするなど、各単元の目標を達成できるような工夫が見られる。</p> <p>単元の配列については、身の回りの題材をスモールステップで学習することに加え、単元ごとに身に付けた知識や技能を活用する「Project」を設定するなど、教科の目標を達成できるような工夫が見られる。</p> <p>2 内容や指導の充実</p> <p>巻末の「文字に慣れよう」では、英語表現を的確に学ぶために、単元ごとに音を聞いて文字を想起する活動から単語等を書き写す活動へ段階的に活動を設定するなど、生きて働く「知識・技能」を習得できるような工夫や中学校へのつながりを意識した工夫が見られる。</p> <p>また、自分の考えを積極的に表現するために、各単元においてペアやグループで行う活動を数多く取り入れたり、年間2回の「Project」では、これまで学んだことを総合的に自己表現する機会を設定したりすることで、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。</p> <p>3 利便性の向上</p> <p>各単元のゴールを端的に示した「CAN-DO マップ」、「Let's Watch and Think」などの『We Can!』（文科省教材）と同じ言葉を使ったマークの使用、児童が抵抗なく学習に取り組むことができる文字のサイズ・レイアウト、点線と実線を組み合わせた四線など、児童にとって分かりやすくなるような工夫がなされている。また、巻末の各種カードのサイズが大きく、児童にとって使いやすい工夫がなされている。</p>

種 目	発行者名	選 定 理 由
道 徳	11 学校図書	<p>1 教科目標及び単元（題材）の構成・配列等</p> <p>学習指導要領の方向性を踏まえ、「多様性を前提とした問題解決能力の育成」を共通編集理念とし、「命のつながり」「人とのつながり」「時のつながり」「夢のつながり」の4つの視点から教材が選定されている。</p> <p>そのため、全学年では、「公正、公平、社会正義」、低学年には「個性の伸長」「感謝」「自然愛護」の内容項目に関する教材を複数配置し、身近に起こりうる問題やキャリア教育などに関連性をもたせながら、主体的に自分との関わりで考えを深めることができるような構成・配列の工夫が見られる。また、現代的な課題である「情報モラル」の教材を全学年に配置している。</p> <p>2 内容や指導の充実</p> <p>読み物教材「きづき」には、教材冒頭に主題を示す言葉やリード文、発問などを設けず、読み物とコラムのみを掲載し、児童自ら問題に気付かせることで、自分との関わりで主体的に考えさせるような工夫が見られる。</p> <p>また、別冊教材「まなび」では、「心のパレット」が設定されており、「考えよう」「見つめよう」を通して道徳的価値を見つけたり、多面的・多角的に考えたりすることができるような工夫が見られる。</p> <p>さらに、自分や友達の考えの記述欄を設けているため、他者との対話を通して学びを深めていくことができ、多面的・多角的に考えさせることができるような工夫が見られる。</p> <p>3 利便性の向上</p> <p>巻頭に「道徳の学習を始めよう」が設けられており、道徳の時間の学習の流れが吹き出し形式で分かりやすく解説されている。そのため、自分の心を見つめ直す学習の流れが視覚的に理解できるような工夫が見られる。</p> <p>また、教材と主体的に関わりながら道徳的な価値や課題に気付かせる「きづき」とそこでの気づきをもとによりよいあり方を考え、議論し、深め合う「まなび」の二分冊で教材が構成されており、より学びを深めることができるような工夫が見られる。</p> <p>さらに、別冊教材「まなび」では、一見開きで一内容項目の配列になっており、内容項目ごとのまとまりを作ることによって、学習したことをまとめ、より深い学びにつなぐことができるような工夫が見られる。</p>